

2020年度 キャリアデザインⅡ スケジュール 5月25日

No	日時	講師	テーマ	講義室	備考
2	4/23(木) 12:50 ～14:20	兵動 正幸 CP室アドバイザー	申請書の書き方(1)	常盤:D31 吉田:310室	自立した研究者は自らの研究資金等を獲得することを求められる。その際、審査員に理解を得るように申請書を書く際の留意点を社会建設系を例に具体的に述べる。
3	4/30(木) 12:50 ～14:20	兵動 正幸 CP室アドバイザー	申請書の書き方(2)	常盤:D31 吉田:310室	物質科学系における申請書や学術論文の書き方の例を示すとともに、受講生に文書作成の演習を行ってもらう。
4	5/7(木) 12:50 ～14:20	田中 和広 理事・副学長	プロジェクト研究における戦略立案	ZOOM	課題解決のために立ち上げるプロジェクトチームの構成や実施に関する戦略について、民間での事例を基に紹介する。また、文理融型研究の立ち上げについても事例を紹介する
5	5/14(木) 12:50 ～14:20	坪郷 浩一 坪郷計算工学研究所 所長	自立した研究者になるための心構え	ZOOM	「悩む」ことは、研究行動を停止させます。一方、「考えること」は、研究課題を解決する手段として非常に有効です。本講義では、「考える力」をどのように習得して研究活動に生かすかについて説明します。また博士号取得へ向けての心構えについて講義します。
13	5/21(木) 12:50 ～14:20	望月 信介 創成科学研究科教授	未来を創造する研究者とその役割	ZOOM	研究によって新しいものを見出す、それが研究者としての最大の喜びです。それをどう実現するか、どう表現するか、一つ一つが創造です。研究者、教員、産学公連携センター長として経営者、行政、起業家、金融界の方々と接した経験に基づき、未来へのヒントを提供します。
1	5/28(木) 12:50 ～14:20	増山 博行 CP室特命	博士後期課程学生のキャリアパスをデザインする	ZOOM	大学院生への期待と現状について概観し、自らのキャリアパスをデザインする重要性、その際の留意点や外部情報の取得に関してお話しする。
7	6/4(木) 12:50 ～14:20	山田 陽一 創成科学研究科教授	私の研究戦略論	ZOOM	大学という研究環境の中で、博士課程の学生が何を大切にして自らの研究を進めていくべきか、半導体の物性評価に関する講師自身の研究を振り返り、また、博士課程学生の研究指導の経験を踏まえてお話しする。
	6/11(木)	岡本 篤志	7月23日に延期		
9	6/18(木) 12:50 ～14:20	藤井 一宏 研究推進機構URA	企業OBによる、企業で求められる人材と、県内の有力企業の紹介	ZOOM	大手化学メーカーの面接官の経験もあるOBから、企業の求める人物像と、県内のユニークな有力企業についてお話しします。
10	6/25(木) 12:50 ～14:20	治田 慎輔 UBE化学カンパニー 機能品事業部 無機材料開発部	企業におけるDC人材(企業における現状と期待)	ZOOM	社会人ドクターとして企業での研究開発に長年携わってきた経験をもとに、社内でのキャリアパスの体験談を紹介するとともに、企業におけるDC人材の現状と期待についてお話しする。
11	7/2(木) 12:50 ～14:20	山口 徹 (株)TSテクノロジー代表取締役	起業するという選択肢 -大学発ベンチャーの経験と教訓- (1)	ZOOM	キャリアパスの一つに「研究成果を用いて起業」という道がある。本講義では、講師が大学発Vを起して得た経験と教訓、苦労や面白さなどを紹介する。また、会社設立手続きを疑似体験し、起業をより身近なものとする。
12	7/9(木) 12:50 ～14:20	山口 徹 (株)TSテクノロジー代表取締役	起業するという選択肢 -大学発ベンチャーの経験と教訓- (2)	ZOOM	
6	7/16(木) 12:50 ～14:20	岡林 千夫 安川電機みらい館館長	グローバル化時代の研究者・技術者 ～ グローバル化時代を生き抜く研究者・技術者 ケーススタディー ～	ZOOM	海外経験豊富な講師が、海外駐在中にどのように考え何を学んだか、その経験談を踏まえて、海外で活躍するためのマインドセットや多様性を受け入れるコツを披露する。あわせて、講師の所属企業である安川電機が、世界に誇る産業用ロボットの現状と将来について語る。
8	7/23(木) 12:50 ～14:20	岡本 篤志 日立金属 グローバル技術革新センター	企業における博士の価値と役割	ZOOM	グローバル化が加速的に進んでいる現在において、企業が博士人材へ寄せる期待は大きい。一方で、近年の急速な技術・経済の進展に伴って、企業における博士の価値や役割は大きく変化してきている。「期待」と「変化」のギャップを理解し、今自分たちがすべきこと、これから目指すべきことについて考察・議論する。
	7/30(木)	予備日			
14	8/1(土) 12:50 ～14:20	町田 尚史 岡山大学全学教育・学生支援機構准教授	博士人材における職業選択と自己実現 - 予測し、行動する - (1)	ZOOM	アカデミア、ノンアカデミアを問わず高度教育人材である博士人材に対し、社会はどのような能力・資質・経験・人格・考え方を望むのかについてまずレクチャーする。とりわけシンギュラリティの時代を迎える中では、深い自己認知をもとに大きなパラダイムの転換が望まれる。次の時代を予測し、次代に要請されるトランスフェラブルスキルについて、受講生の皆さんと共に考えたい。
15	8/1(土) 14:30 ～16:00	町田 尚史 岡山大学全学教育・学生支援機構准教授	博士人材における職業選択と自己実現 - 予測し、行動する - (2)	ZOOM	

キャリアパスデザイン推進室

事務室：工学部学務部学生係 担当 大川 ☎0836-85-9983 e-mail: career@yamaguchi-u.ac.jp

8/25,26,2 午前・午後	必修の授業「技術ロードマップ特論」集中講義	ZOOM	
--------------------	-----------------------	------	--